

「生成 AI サービス提供業務」に係る

質問および回答について

質問事項	回答
<p>研修の確実な履行を目的として、提携先への再委託を行うことに問題はございませんでしょうか。再委託にあたっての条件や、事前の承認手続きの要否についてご回答をお願いいたします。</p>	<p>本業務は、受託者による一体的なサービス提供業務として実施することを前提としており、再委託に関する個別の要件は定めておりません。研修を含む本業務については、受託者の責任において実施してください。</p>
<p>仕様書 P.2 「(3) 職員向け情報共有機能」に関して 弊社が提供する生成 AI サービスには、ユーザーの生成 AI とのチャット履歴を所属するグループ内で共有できる機能がございます。この機能をもって本要件を満たすものと解釈してよろしいでしょうか。</p>	<p>当該機能では、本要件を満たすものとは認められません。</p>
<p>仕様書 P.2 「(3) 職員向け情報共有機能」に関して 連携するツールの形態について、職員様が情報を投稿・閲覧できる掲示板（他自治体も含めたコミュニティサイト）のような非同期コミュニケーションツールでも要件を満たしますでしょうか。</p>	<p>当該要件は、本市職員間に限定した情報共有を円滑に行うことを目的としているため、他自治体を含めた不特定多数が参加するコミュニティサイトのようなコミュニケーションツールは、本要件を満たすものとは認められません。</p>
<p>仕様書 P.2 「(3) 職員向け情報共有機能」に関して 連携するツールの形態について、無料のチャットツール（※Slack などチャット履歴が永続的に保持されない仕様）でも要件を満たしますでしょうか。</p>	<p>当該要件は、生成 AI の業務活用に関する情報やノウハウを職員間で継続的に蓄積・共有することを目的としています。 このため、契約に基づく利用期間中にチャット履歴が保持されない仕様については、本要件を満たすものとは認められません。 また、利用期間中のサービス提供が担保されない場合についても、本要件を満たさないものとします。</p>

<p>仕様書 P.2 「(3) 職員向け情報共有機能」に関して 連携するツールの動作環境について、インターネット経由で利用する SaaS 等との連携も許容されますでしょうか。</p>	<p>本サービス全体について LGWAN 環境から利用可能であることを仕様書上の要件としています。そのため、チャット機能を他サービスと組合せて提供する場合においても、LGWAN 環境から利用可能であることを前提としてください。</p>
<p>仕様書 P.2 「(3) 職員向け情報共有機能」に関して 連携するツールの利用人数については、生成 AI のアカウント数 (8,000 名) と同じ想定でよろしいでしょうか。</p>	<p>ご認識の通りです。</p>
<p>仕様書 P.3 「(6) 認証資格」に関して 弊社では、本サービス基盤において ISO/IEC 27001 認証は取得済みであり、現在 ISO/IEC 27017 認証の取得手続きを進めております。今年度中には取得が完了する見込みです。提案時点では「取得中」のステータスとなりますが、本要件を満たすものとしてご評価いただくことは可能でしょうか。</p>	<p>提案時点で「取得中」の状態である場合は、本要件を満たすものとして評価することはできません。</p>
<p>チャットを他サービスと組み合わせる場合のアカウント数も、生成 AI のアカウント数と同じ 8000 アカウントという認識で問題ないでしょうか？</p>	<p>職員向け情報共有機能（チャット機能等）を他サービスと組合せて提供する場合においても、原則として同一の利用対象者（8,000 名）が利用できる構成としてください。</p>
<p>またチャットが他サービスとなる場合、チャットから生成 AI を利用可能が良いという認識で問題ないでしょうか？</p>	<p>チャット機能と生成 AI 機能の連携については、仕様書上の要件としているものではありません。</p>
<p>アカウント数 8000 名とは、8000 アカウントが利用可能という認識で問題ないでしょうか？</p>	<p>問題ございません。</p>
<p>説明会・研修会が合計 2 回でしょうか？2 回以上でも可能な範囲で提案可能でしょうか？</p>	<p>説明会・研修会が合計 2 回です。これを最低限満たしたうえで、付加価値として 2 回を超える提案を行うことは妨げません。</p>
<p>チャットが他サービスとなる場合、LGWAN からの利用を想定しておりますでしょうか？またスマートフォンアプリからの利用は必要でしょうか？（その場合、スマートフォンか</p>	<p>本サービス全体について LGWAN 環境から利用可能であることを仕様書上の要件としています。そのため、チャット機能を他サービスと組合せて提供する場合におい</p>

<p>らの利用を管理者から制限する機能は必要でしょうか?)</p>	<p>ても、LGWAN 環境から利用可能であることを前提としてください。スマートフォンアプリからの利用については、仕様書上の要件ではありません。</p>
<p>内容の異なる物は裏表1枚にしないこと、と記載がありますが、これは例えば、仮に章で別れており、5章学習機会の提供、6章自由提案とあった場合、5章の中は両面印刷をし、6章の始まりが5章の終わりの裏のページとしてまとめて1枚はいけないという理解で問題ないでしょうか？(5章の最後のページの次に空白のページを入れて、6章の始まりから1枚目とするイメージです)</p>	<p>章が異なる場合は、章の区切りごとに新しい用紙として整理する対応で問題ありません。</p>
<p>副本のマスク対象範囲で、生成 AI サービスのロゴやサービス名も対象でしょうか？</p>	<p>対象となります。</p>
<p>本業務の開始時において、優先的に活用を想定している業務分野や所属部署のリストは既に整理されておりますでしょうか。また、初期段階で重点的にテンプレートや RAG を整備すべき業務領域についてのご意向があればご教示ください。</p>	<p>現時点において、特定の業務分野や所属部署を優先対象として整理したリストは作成しておりません。 導入初期段階における具体的な活用分野やテンプレート、RAG の整備方針については、受託者からの提案内容や導入後の利用状況を踏まえ、検討することを想定しています。</p>
<p>RAG 機能へのドキュメント登録・更新は、各所属の職員が個別に行う運用を想定されておりますでしょうか、それとも管理者(情報主管課等)による一元的な登録運用を想定されておりますでしょうか。</p>	<p>RAG 機能へのドキュメント登録・更新について、特定の運用方法を指定しておりません。</p>
<p>本サービスについて、既存の社内システム(グループウェア、文書管理システム、認証基盤(SSO/Active Directory等)、ファイルサーバ等)との連携要件はございますでしょうか。ある場合は、対象システム名および連携の内容についてご教示ください。</p>	<p>本業務において、特定の既存社内システムとの連携を必須要件として定めておりません。提案にあたっては、仕様書に記載のとおり Web ブラウザを用いて LGWAN 環境下で利用可能であることを前提としてください。</p>
<p>プレゼンテーション選考の日程が令和8年5月22日または5月28日の2日間設定されて</p>	<p>現時点において、プレゼンテーション選考に参加する事業者数は確定しておりませ</p>

<p>おりますが、現時点で想定されている参加予定事業者数および各日の振り分け方針についてご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>ん。 そのため、参加予定事業者数や日程ごとの振り分け方針について、現時点でお示しすることはできません。</p>
<p>提案する AI アーキテクチャおよびそのコンポーネントに係る知的財産権について、提案者が所有権または適切な実施権を有していることの確認・保証は求められますでしょうか。求められる場合、その証明方法や提出書類の指定があればご教示ください。</p>	<p>提示するサービスが LGWAN 環境において自治体向けサービスとして提供するために必要な権利・利用許諾等を適切に有していることを前提として提案いただく必要があります。 LGWAN-ASP サービスリストへの登録有無は、市が当該サービスについて LGWAN 環境で自治体向けに提供される前提を確認する際の一つの参考情報となり得ますが、本業務においてこれを必須要件として定めるものではありません。</p>
<p>本業務の検討にあたり、他自治体における生成 AI 導入事例で参考とされている先行事例や、目指すべきモデルとされている自治体がありましたらご教示ください。</p>	<p>特定の自治体を参考事例またはモデルとして指定しているものはありません。</p>